

# あずま小学校だより

学校通信

第7号 令和7年6月30日

学校教育目標 よく考える子 思いやりのある子 たくましい子



## クラブ活動で異年齢交流

5月28日(水)、クラブ活動が今年度はじめて行われました。「バドミントン」「球技」「バスケットボール」「外遊び」「パソコン」「家庭科」「工作」「室内ゲーム」「音楽」「まんが」「科学」の11クラブに別れ、4～6年生と一緒に活動しました。クラブ活動は、学年や学級の所属を離れ、4学年以上の同好の児童をもって組織し、異年齢集団の交流を深め、共通の興味・関心を追求する活動を行うものです。目標は、「望ましい人間関係を形成し、個性の伸長を図り、集団の一員として協力してよりよいクラブづくりに参画しようとする自主的、実践的な態度を育てる」ことです。年間8回を予定しています。学校では、これらの活動を通して子どもたちに上記のような態度が育つよう取り組んでいます。



工作部の話し合いの様子。役職決めはもちろん活動方針や活動内容も決めました。

## プール開きがありました

6月2日(月)昼行事の時間にリモートでプール開きを行いました。期間は7月17日(木)までとなります。夏ならではの授業です。ぜひ楽しく取り組んでももらえればと思います。ただ、事故の心配の多い運動です。校長の話の中で、児童に向けて「おぼれたり、滑って転んで怪我をしたり、病気になったりしてほしくないので、水泳を安全に楽しむためのルールをしっかりと守ってほしい」とお願いしました。ルールについては、プール主任の先生からプール授業の注意の話があり、体育委員会委員長が作文を発表しました。



プール授業における5つのやくそくを説明しました。

体育委員会委員長の発表の様子

## 3年生が麦刈り体験をしました

6月4日(水)1・2校時に3年生がふるさと学習の1つとして麦刈り体験を行いました。あずま中央公園西の麦畑で、畑の持ち主の新井さんご家族のご協力をいただき実施することができました。新井さんに





よる鎌を使った刈り方の説明の後、3年生全員が班に分かれ順番に麦を刈りました。初めて鎌を使う児童も多く怪我の心配もありましたが、たくさんの保護者の方にボランティアのご協力をいただき無事実施することができました。ありがとうございました。「麦から何ができる」と近くの3年生に質問したら、「米」と答えている人もいましたが、パンや麺、ケーキ、カレー、シチューなど校長先生も驚くほどよく勉強してきている児童もいました。当日の給食にうどんが出て、あのギザギザの麦がこうしてうどん麺になっておいしく食べられることに、麦刈り体験したことで得られる感慨深さがありました。



新井さんのお話を聞きました。

とができました。ありがとうございました。

踏まれるほど麦はまろく育つ。高村光太郎の詩を思い出しました。

「私の好きな青年は麦のように踏まれるほど根を張って起きあがる。」

何ができると近くの3年生に質問したら、「米」と答えている人もいましたが、パンや麺、ケーキ、カレー、シチューなど校長先生も驚くほどよく勉強してきている児童もいました。当日の給食にうどんが出て、あのギザギザの麦がこうしてうどん麺になっておいしく食べられることに、麦刈り体験したことで得られる感慨深さがありました。

## 授業参観・懇談会お世話になりました

6月17日(火)から27日(金)の間、各学年ごとに授業参観及び懇談会を開催しました。授業参観は、我が子の授業での様子とともに教員が行っている授業の様子を参観する機会になります。また、掲示物をみていただくと、クラスの目標であったり、お子さんの今学期の目標や図工などの作品、クラスの係の様子なども分かります。今後も積極的な参加をお待ちしています。



1年の授業参観の様子。保護者とともに一緒にタブレットの利用方法等を学んでいます。

す。今後も積極的な参加をお待ちしています。



学級懇談会の様子。写真を交えて給食の様子を紹介しているところ。

## 不審者侵入時対応訓練を行いました

6月25日(水)2校時に不審者侵入時対応訓練(避難訓練)を行いました。「近くに不審者がいたらどうすればよいか」「どんな放送があったときに避難するのか」「どこに避難するのか」「避難するときの注意点」「避難経路」の5つを確認しました。雨のため校庭に避難できませんでしたが、リモートによる講演会では警察の方から不審者対応に関する講話を聞きました。

不審者に関するニュースでは、最近では小学校に2人が侵入し、5人がけがをする事件がありました。「あずま小学校はない」とは言い切れません。訓練を通じて日頃の備えを心がけたいと思います。

なお、あずま地区の不審者情報もこの4月から今までに数回あり、その多くは登下校中で「声かけ」や「つきまとい」、「盗撮」などでした。先日は隣の公園での不審者情報も学校に寄せられました。不審者対策として、子どもたちには「いかのおすし」を実践するよう指導しています。具体的には「いかない:不審者に声をかけられてもついて行かない」「のらない:不審者の車やバイクに絶対にのらない」「おおきな声でさけぶ:助けを求め周囲の人に危険を知らせる」「すぐにつたえる:信頼できる大人にすぐに知らせる」「しらせる:警察や学校にすぐに知らせる」です。特に、お子さんから不審者の情報を聞いたら、すぐに警察に知らせるとパトロール等行ってくれますので抑止力につながります。ご家庭でも不審な人に会ったらどうしたらよいかお子さんと話し合っておくと落ち着いた対応ができるかもしれません。